

## 指標 3.3.2

### 指標名、ターゲット及びゴール

**指標 3.3.2** 10万人当たりの結核感染者数

**ターゲット 3.3** 2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。

**ゴール 3** あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

### 定義及び根拠

#### ○ 定義

人口10万人当たりの結核感染者数とは、特定の年に発生した新規及び再発性結核（HIVに感染しているケースを含む全ての結核）の推定数を100,000人当たりで表したものである。

#### ○ 概念

結核は、ヒト結核菌によって引き起こされる感染細菌性疾患であり、これは

一般的に肺に影響を及ぼす病気である。呼吸器疾患を発症した人の咽喉及び肺から、飛沫感染によって人から人へ伝染する。

結核症例は、結核が細菌学的に確認された場合又は臨床医によって診断された場合に認定される。

#### ○ 根拠及び解釈

結核の検出及び治療は、貧困及び不平等に関する重要な介入である。有病患者数及び死亡数は、疾病負担の観点から、感染者数（新規）よりも感度の高い指標であるが、感染者数に関するデータはより包括的であり、世界的な結核管理のインパクトについて、最善の概観を与えるものである。

感染率は、集団における結核の広がりや程度と国家結核対策プログラムが直面する課題の大きさを示す指標となるため、重要である。また、感染率は、結核菌に感染した人が結核を発症する割合の変化を追跡するために使用することができる。結核に関する監視データの質の向上は、指標値に関する不確実性を減少させる。

### データソース及び収集方法

直近の結核登録者情報調査の結果

## 算出方法及びその他の方法論的考察

- 算出方法  
結核登録者情報調査の結果
  
- コメントと限界  
結核を診断した医師は直ちに届出することが義務づけられているため、新規の届出数が新規登録結核患者数と一致する。厚生労働省は例年、前年分の集計結果の概要をウェブページで公表している（下、参考1）。より詳細な集計結果は公益財団法人結核予防会がウェブページで公表している（下、参考2）。

## データの詳細集計

年齢層別（20歳未満は5歳毎、20歳以上は10歳毎）、男女別、都道府県別、外国出生、喀痰塗抹陽性

## 参考

1. 結核登録者情報調査年報集計結果 [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index.html)
2. 結核の統計 <http://www.jata.or.jp/rit/ekigaku/toukei/>

## データ提供府省

厚生労働省国立感染症研究所

## 関連政策府省

厚生労働省

## 担当国際機関

世界保健機関（WHO）